

フランス人画家 マークエステルの描く 古事記と 神楽「岩戸びらき」の 世界へのご案内

平成最後の年があけ、季節は足早に春に向かっていきます。皆様お元気でしょうか。

四月には天皇陛下の御退位も迫っています。そんな中、桜咲く宇佐神宮の能舞台から、感謝と労いの心がひろく皆様に届きますようにとの願いを込めて、天照大御神を題材にした、古事記「天の岩屋戸」の朗読と神楽「岩戸開き」を上演いたします。

また、ご希望の皆様には、例年通り開演前にマーク画伯と共に宇佐神宮上宮本殿での正式参拝にもご参加頂く企画もご用意致しました。皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。

【日時】平成31年4月13日(土曜日)

【場所】宇佐神宮 能舞台

【進行】

- 正式参拝 午前11時30分～
(先着30名 ※当日11時までに能舞台にお越しください。)

- 開演 午後1時30分～午後3時30分(終演予定)
- 平国 馬場子供神楽
- 奉納歌 鈴木富保子
- 朗読 絵本『日本神話』より 第3巻「天の岩屋戸」
- 神楽 「馬場子供神楽」演目:岩戸びらき
- 懇親 午後3時(マーク画伯とのお楽しみ会を企画しています)
- 柴引き 馬場子供神楽

【会費】3,000円(大学生以下500円、幼児無料)

【主催】絵本『日本神話』出版記念会実行委員会

【共催】一般財団法人 青少年交流振興協会

マークエステル絵画宇佐神宮奉納実行委員会 委員長 溝部 仁
鈴木規夫、秦野恭義、萱島 進、太田秀穂、岩屋建成、瀧口和男、高橋宜宏、菊地正義、森 宗明



マークエステル画伯



馬場子供神楽「神逐」

〈協力〉マークエステル後援会大分

〈協賛〉萱島酒造有限会社、日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社

〈後援〉大分合同新聞社・OBS大分放送・TOSテレビ大分・スポーツニッポン新聞社(予定)

〈企画・運営〉株式会社クリエイツ

〈お問い合わせ〉0977-66-3676(クリエイツ) 090-1921-1516(森)